

KANDAI

STYLE



特集

ちょっと意外な KAISERS発見!

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】
関大生のストレスを科学する

【VIVA!学び場】政策創造学部 政策学科
「専門演習」 深井麗雄 教授

【働く関大人】メンタルヘルス業界／臨床心理士
MEDI心理カウンセリング大阪 臨床心理士
松本春花さん

【今月のシンクさんアクトくん 関大生の友の輪】
総合情報学部4年次生 林 晶さん

【なるほど・ザ・関大!】
超難問!関大クイズ!



古武道部

小西 敦也さん／法学部3年次生

Q. 主なルールは？

A. 古武道は順位やポイントによる勝敗は付けず、大会では演武の型を披露します。演武では個人と対人の型があり、対人の型はいかに戦っているように見せるかがポイントです。また、演武ではさまざまな武器を使用し、団体によって使用する武器が異なります。

Q. 競技を始めたきっかけは？

A. 大学入学時、何か新しいことにチャレンジしたいと考えていたときに、古武道という競技の存在を知り、練習見学に行ったのがきっかけです。もともとスポーツが好きで、特に武道に興味を持っていました。

Q. 競技の魅力は？

A. 古武道は対戦相手がおらず、自分自身との勝負です。努力してもサボっても、全て自分に返ってきます。いかに良い型を見せるかということを常に考え、日々の練習に取り組んでいます。



山岳部

塚本 悠平さん／文学部1年次生

Q. 主な活動は？

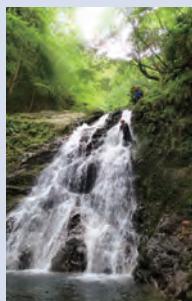
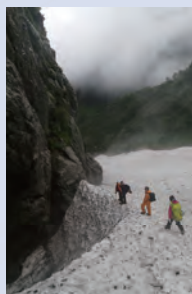
A. 雑誌などに紹介されている一般道ではなく、自分で地図を読みながら険しい山を登ります。日帰りの活動もあれば、テント泊で1週間以上の長期にわたって山にこもることも。頂上を目指す（ピークアタック）だけでなく、アタック（クライミング）で、岩山にも登ります。

Q. 活動の魅力は？

A. 大好きな自然に囲まれながら、何も考えず集中して登山に打ち込めること。大学から始めたクライミングの技術も、だんだん上達しているのを実感しています。剣岳でのクライミング合宿では、テントから見える満天の星に、言葉が出ないくらい感動しました。

Q. 今後の目標は？

A. 山岳部の目標は、冬の北アルプス（日本の大氷壁）を登ること。また力を入れているクライミングの大会にも出場して、良い成績を取りたいと思っています。



ちよつと意外な KAISERS 発見！



関西大学体育会の総称「KAISERS」はあらゆるスポーツ肩を並べるその中には、あまり知られてはいないけれど今回は少し珍しいスポーツで頂点を目指し、日々鍛錬を

の頂点、王者を目指して名付けられました。華々しい王者たちが頑張っている隠れたKAISERも存在するはず。そういう思いで、続ける体育会KAISERSのメンバーに焦点を当ててみました。

自転車部

水野 真美さん／経済学部4年次生

Q. 主なルールは？

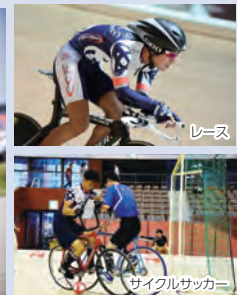
A. 自転車部には、レース班・BMX班・ツアー班・サイクルサッカー班があり、私はBMX班で「トライアル」という種目を行っています。マウンテンバイクで岩場や急な坂道など障害物のあるコースを、制限時間内で地面に足が着かないように越えていく競技です。足を着けたり、転倒すると減点となり、全てのコースの減点の少なさで順位が決まります。

Q. 競技を始めたきっかけは？

A. 大学に入学して何か真剣に取り組めるものを探していたとき、自転車部の先輩から「世界を目指す」という言葉を聞いて、入部を決心。海外への憧れや興味はもちろん、「やりたいことは全部やる」という自分のモットーを買いました。

Q. 今後の目標は？

A. 来年も世界選手権に出場し、昨年・今年の世界選手権で越えられなかったコースをクリアすること。そのためには全日本選手権を1位で通過できるように、基礎トレーニング・体幹トレーニングを欠かさず行っています。



アイススケート部

篠原 愛さん／社会安全学部3年次生

Q. 主なルールは？

A. 私はアイススケート部で、ショートトラックの競技をしています。ショートトラックは、1周111.12mのコースを4～6人でレースし、予選から決勝までのラウンドを勝ち進んでいきます。陸上や水泳とは異なり、タイム順ではなく、そのレースで上位になった選手が次のラウンドに進むことができます。集団で小さなコースを回るため、接触、転倒は付き物であるため、ヘルメットなどの着用が義務付けられています。

Q. 競技を始めたきっかけは？

A. 中学・高校時代はソフトテニスをしていましたが、大学入学時に、友達と気軽な気持ちで参加したアイススケートの体験滑走でショートトラックのエキシビジョンを見たとき「カッコいい！」と思いアイススケート部への入部を決めました。また、最初はマネジャーとして入部しましたが、4人で出場するリレーに出るためには、あと1人選手が足りなかったため、選手への転向を決意しました。

Q. 今後の目標は？

A. 国体に出場することです。そのために今シーズンは、出場のボーダーラインであるB級の基準タイムをクリアしたいと思っています。先日のインカレでも、B級の選手たちとレースを行い、今までは全くかなわなかった選手にもいい勝負ができるようになってきました。タイムも徐々に上がってきているので、力が付いてきたのを実感しています。



航空部

縄手 大士さん／システム理工学部3年次生

Q. 主なルールは？

A. 1周約10kmの三角形のコースをいかに早く回れるかというタイムトライアルです。競技で使用する機体（グライダー）は、動力が無いため、ワイヤーをつないだグライダーをウインチと呼ばれる電動機で引っ張り離陸させます。離陸後は上昇気流に乗って高度を上げ、約90kmの速度で飛行します。

Q. 競技の魅力は？

A. 動力がないグライダーを、どのように上昇させ、どれだけ早くゴールできるかを考えることが一番の醍醐味です。また、風の影響を受けやすいため、いかに自然を味方に付けることができるかということも大切です。

Q. 今後の目標は？

A. 全国大会の優勝が目標です。練習場所の問題もあり、なかなか実際のグライダーに乗っての練習を行うことができませんが、しっかりと力を付けて大会に挑みたいと思います。



器械体操部

藤本 真里奈さん／文学部3年次生

Q. 主なルールは？

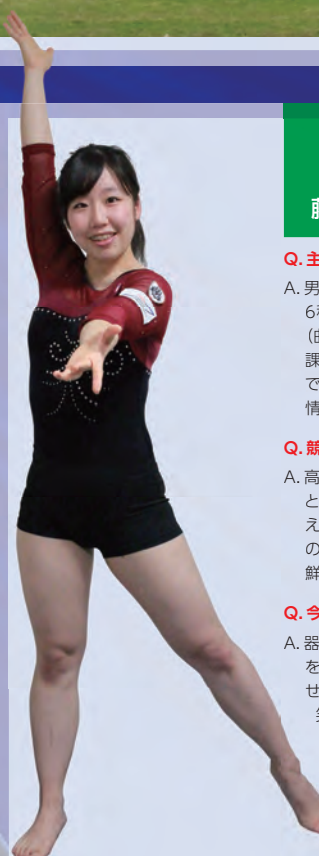
A. 男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目。女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか（曲付き）の4種目の総合点で競います。種目ごとに課題の演技を組み込みながら、出来栄えと難易度で審査。特に女子は、技術だけでなく、表現力や表情、自信など芸術的な面も審査対象となります。

Q. 競技を始めたきっかけは？

A. 高校生まで別の運動部に所属していましたが、そのときから体力だけでなく、美しさや表現力も兼ね備えた「器械体操」への憧れが強くありました。0からのスタートだったことで初心に返ることができ、新鮮な気持ちで練習を重ねています。

Q. 今後の目標は？

A. 器械体操は、たくさんの種類の技の中から自分で技を組み合わせる演技です。自分らしさを一杯出せるように、できる限りの練習をしていきます。また笑顔忘れず、部全体に元気を与えられる人になるのが私の目標です。



みんなで一緒に考えよう。関大誌上教室

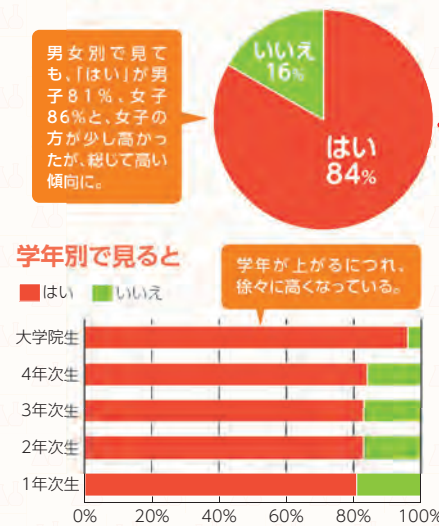
関大生のストレスを科学する



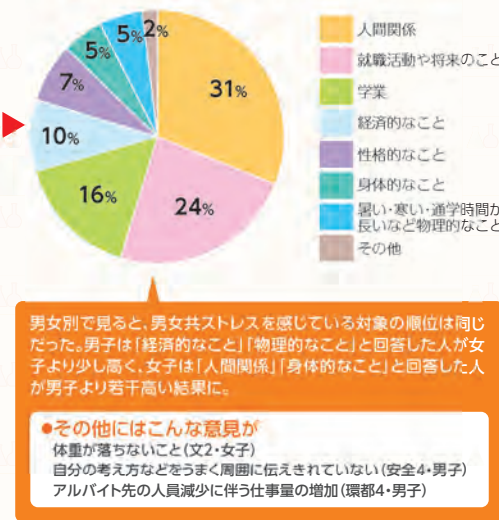
本業の勉強はもちろん、クラブやサークル、アルバイトや友人たちとの人間関係など、大学生活でもストレスの種は数え切れませんが、これが実社会で働き出すと、ますます増えてしまうのです。だからこそ、今からストレスを発散する方法やうまく付き合う術を見つけて将来に生かしてもらえよう、関大生の感じるストレスについて調査・考察してみました。

【アンケート期間:9月29日～10月9日 対象:関大生 回答者数:311人 (男子145人 女子166人)】

Q1.あなたは現在、普段の生活の中でストレスを感じていますか？



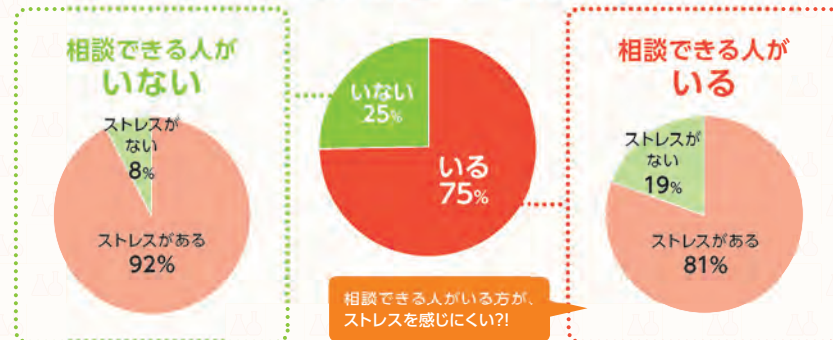
Q2.どのようなことに対して、一番ストレスを感じていますか？(1つ選択)



Q3.ストレスに対して、どのような対処をしていますか？(2つ選択)



Q4.普段から周りに悩みなどを相談できる人はいますか？



Q5.あなたは自分自身の性格に、どれが当てはまると思いますか？(2つ選択)



「ほっこり相談室」を知っていますか？

Q

ほっこり相談室では、どのような活動を行っているのですか？

A

ピア・コミュニティの「KUサポーターズ」が、「仲間同士の助け合い」をキーワードに運営しています。勉強、人間関係、将来のことなど、ちょっとした悩みを抱えた学生一人一人の気持ちに寄り添いながら、全力でサポートしています。(松岡さん)

Q

どのような対応を心掛けていますか？

A

まずはしっかりと相手の話に耳を傾け、ずっと話せずにため込んでしまっていることを、全て吐き出してもらうことが大切です。そうすると自分自身のことを客観的に見つめることができます。(綿谷さん)

Q

活動のやりがいは何ですか？

A

利用する人の中には、泣き出してしまいう人もいますが、自分の気持ちをほっこり相談室で全て出し、来たときよりも表情が良くなって帰ってもらえるとうれしいですね。(綿谷さん)

Q

今後の目標はありますか？

A

ほっこり相談室の利用件数は決して多くはありませんが、関大生の皆さんに「こんな場所があるんだ」と存在を知っていただき、何かあったときの心のよりどころのような場所でありたいです。(松岡さん)



法学部4年次生 松岡 佳歩さん(左) 社会学部2年次生 綿谷 緑さん

Q6.今後、社会に出て行くにあたり、ストレスと上手に付き合うには、どうすればよいと思いますか？

学部・学年	性別	
文1	女子	仕事に私情をはさまない。仕事とプライベートの区別をはっきりつけて、仕事は仕事だと割り切る。
社1	女子	大学生活の中で少しでも多くの人と関わり、人とのストレスを感じない関係の築き方を学ぶ必要があると思う。
政策1	男子	解消することのできる何かを見つけることが大切だと思います。私は、音楽を聴いたり、湯船にしばらく漬かり冷静になる、など多種多様です!
シス理4	男子	ストレスの原因を正しく把握すること、良い相談相手を持つこと、の2点が大事だと思います。
シス理1	女子	受け止めるだけでなく受け流すこともできるようになる。
文学研究科M1	女子	自分を大切にすることと心掛け、自分分離を行う。
理工学研究科M1	男子	ストレスはマイナスのイメージで考えられがちであるが、自分自身を高めるためのスパイスになることもあるので、悲観的にならず前向きに捉えるべきだと思う。

寺嶋教授からアドバイス! 「ストレスとうまくつき合うには」

社会生活を送っていると、思うようにいかない、何かに失敗した、誰かから叱責されたなど、ストレスの原因になる不愉快な出来事に出会うことが少なくありません。このような場合に、心身のバランスを崩しやすい人もいれば、そうでない人もいます。この違いはどこにあるのでしょうか?皆さんは、まず性格の違いを思い浮かべるかもしれません。確かに性格も一因です。他にも、周りに相談のできる人がいるかどうかによっても、ストレスの程度は異なります。最近、特に注目されているのは、不愉快な出来事に対する本人の捉え方や考え方が、ストレスに影響するということです。例えば、何かに失敗したときに、自分はダメな人間だと思い込んでしまうと、ストレスは当然、高くなります。失敗は不愉快な出来事に違いありませんが、失敗から学ぶ」という言葉もあるように、人は案外、失敗から多くのことを経験し、成長しているように思います。このように考えると、失敗のプラス面が見えてきて、不愉快な気持ちが和らぎ、結果的にストレスが低下するかもしれません。不愉快な出来事も、自分にとってそれなりの意味があると考えることができれば、ストレスとうまくつき合えるようになるかもしれません。



OPINION OF PROFESSOR 心理学研究科 寺嶋 繁典教授

今回のアンケート調査の結果を見ますと、84%の人が日常生活でストレスを感じると回答し、ストレスの内容別では、人間関係のことが31%と最も多く、次いで就職活動や将来のことが24%、学業が16%と続いています。多少のスト

スは、やる気を起こさせる原動力になるかもしれません。しかしストレスが過剰になると、イライラしたり、急に不安になったり、怒りっぽくなったりし、時には体にあらわれたりすることもあり、日常生活に支障をきたす場合もみられます。ストレスとうまくつき合っていくためには、ストレスの生じるメカニズムを正しく理解し、自分とストレスとの関係を振り返る機会などを持つこと、いわば「心の避難訓練」を普段から心掛けておくことが望ましいと思います。毎年、心理相談室では、ストレスをチェックしたり、ストレス・マネジメントについて学ぶグループワークなどが企画されたりしていますので、気軽に参加されてはいかがでしょうか。

次号のテーマは…「“成人年齢”を考える」

憲法改正手続きを確定させる改正国民投票法が成立し、国民投票の投票年齢を、4年後に「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられることとなりました。また、内閣府による成人年齢の18歳への引き下げなどに関する世論調査も行われています。次号(1月号)では、成人年齢について関大生の皆さんの考えを調査します。

12月号「関大誌上教室」アンケート プレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「関大生のストレスを科学する」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(12月1日に通知予定)。「関大誌上教室」のアンケートは次号以降も行う予定ですので、ご協力をよろしくお願いします。

メンタルヘルス業界／
臨床心理士



MEDI心理カウンセリング大阪
臨床心理士

松本春花さん

京都市立銅駝美術工芸高等学校出身
2011年 臨床心理専門職大学院修了

夢は、カウンセリングがごく一般的になり
生活の充実に利用されることです。

大阪扇町のマンションの一室が臨床心理士・松本春花さんの職場です。ここでカウンセリングを行い、多くの人の悩みや胸の内を聴いています。もともとは美術系の高校に通い、イラストレーターやデザイナーを志望していたという松本さんが現在の職業を選んだのは、フロイトなど心理学への興味から。人に興味を持ち、人間観察をしているうちに「話すことを通じて誰かの力になりたい」と思ったそうです。

人によって異なる悩みと、その人に対して必要な対応。カウンセリングで少しでも笑顔を取り戻してもらうために「毎日が勉強」だと言います。実際に松本さん自身、心理療法を学が中で今でも新しい「自己発見」をすることがあるとか。「100～200種はあるといわれている心理療法を、必要なものはできるだけ多く習得して活用したい。将来は、鬱の人に^{うつ}限らず一般の人も上手にカウンセリングを利用して生活の充実に図ってもらえたらと、心理的問題の解決だけでなく、自分を見つめ、前向きになる手段としての心理療法の未来像を話してくれました。

松本さんはカウンセリングの仕事の一方で、臨床心理士の育成も職場で行っています。「多くの人と出会い、会話を通じて理解を深め、そして視野を広げること」。臨床心理士を目指すなら、いろいろなことを経験し、物の見方を柔軟にすることが必要だと思っているそうです。

カウンセリングに訪れた人の気持ちが楽になり、つらさが緩和され、笑顔が戻る。改善の報告を受けることが何よりうれしい「生きがい」だと言う松本さんは終始、柔らかな笑顔で語ってくれました。

ある1日の
スケジュール

9:30	出社
10:00	カウンセリング1(45分間)
11:00	カウンセリング2(45分間)
12:00	カウンセリング3(45分間)
13:00	食事・休憩
	メールチェック、電話対応など
17:00	カウンセリング4(45分間)
19:00	退社



カウンセリング中に使うメモとペン。次回予約の確認などのため、スケジュール帳も必須アイテムです。

Clinical Psychologist

VIVA!!

学び易



政策創造学部 政策学科

「専門演習」 深井麗雄 教授

社会的課題を取り上げ、独創的な解決策を検討・実現させる。

さまざまな社会貢献で学外との連携を経験。

創造力とスキルを習得し、社会人としての自立を目指します。

政策創造学部政策学科の深井ゼミは、学生たちの自由な発言から始まります。学生の自立と学生の社会貢献が授業の目的であるという深井麗雄教授の思いを受けて、ゼミ生がみんな臆することなく忌憚のない意見を交わし合うのが印象的です。

この演習は社会的な課題をテーマに独創的な解決策を見だし、具体化させ、報道機関に発表し、実現するまでの経過を全て学生主体で実施。テーマとなる課題は、例えば商店街の活性化、新しい形の結婚式の提案・プロデュース、東北の被災地支援、中堅テーマパークの集客施策など多岐にわたります。本年度はすでに、5月のひらかたパークでの結婚式「ひら婚♪」や、7月の関目商店街での七夕イベント、9月末には堺で在日外国人の子どもたちに日本文化に親しんでもらうことを目的に小中学生10人を招き、和菓子作りや茶道体験をする交流イベントなどを実施しました。特に「ひら婚♪」は本年度で6回目を迎え、ひらかたパークでは恒例のイベントに成長。空中ブランコからバラの花びらをまく「ローズシャワー」をはじめ、毎回趣向を凝らした企画・演出が新郎新婦や参列者から好評を博しているそうです。そして来年2月には場所を関目商店街にも移し、商店街での結婚式「大阪上等ウエディング」を予定。過去に商店街での結婚式は全国で数例ありましたが、それらは商店街のパレードのみでした。対して上等ウエディングは、衣装も引き出物も披露宴も全て商店街を利用。商店街全体の活性化を図るため、学生たちは一見、結婚式とは無関係に思えるような商店や業種も参加できるように知恵を絞り、驚くようなアイデアを導き出します。現場の商店街や役所、警察などとの交渉をするのも、もちろん自分たち。企画を通じてさまざまな苦労や失敗を経験し、乗り越えることで、社会人としての自立を目指すのです。



5月に実施した「ひら婚♪」の様子



7月に実施した関目商店街での七夕イベントの様子

辻野光さん(3年次生)

学生との交流だけになりがちな生活が、このゼミで商店街や商工会など学外の人とのつながりを得られた。通常の授業では学べないことだと思うので、ぜひ就活に生かして、将来は日本を代表する企業で活躍したいと思います。



阪本菜摘さん(4年次生)

地元・枚方の「ひら婚♪」を知り、興味を持ってこのゼミを選びました。授業は先生からの一方通行ではなく、自分たちから発信できて、フィールドワーク中心の現場主義。ここでの貴重な経験を社会に出てからも忘れずに頑張ります。



政策創造学部 深井麗雄 教授

授業は、いつも学生主体。ヒントやアドバイスは提供しますが、基本的には自分たちで考えて動いてもらいます。学外の人から注意を受けたときも、ちゃんと学生自身に対処させる。そうやって、実社会に触れることで、経済的にも仕事の面でも自立できる、一人で生きていける人間へと成長してほしいと願っています。



なるほど・ザ・関大!

解答者の中から成績優秀者10人に、関大グッズをプレゼント!

超難問! 関大クイズ!

【解答期間:12月1日(月)~1月6日(火)】

「超難問!関大クイズ!」の解答は「関大通信」1月号[1月7日(水)発行予定]の「なるほど・ザ・関大!」のページに掲載します。

解答は、

インフォメーションシステム左側メニュー

「申請・アンケート」

「関大通信」12月号「超難問!関大クイズ!」

から行ってください。

1 関西大学の前身である関西法律学校が、願宗寺を仮校舎として開校した年に、世界で起こったできごとは?



- ① キュリー夫妻がラジウムを発見
- ② エジソンが蓄音機を発明
- ③ マルクスが『資本論』を発表
- ④ NYに自由の女神像ができた



2 2013年度の図書館の年間入館者数は約何万人?

(学部/大学院生のみ 千里山・高槻・高槻ミューズ・堺の4キャンパスの合計)



- ① 約100万人 ② 約10万人
- ③ 約75万人 ④ 約55万人



3 「地方の時代」映像祭^{※1}は、今年で34回目を迎え、関西大学で開催されましたが、第1回目は何県何市で開催された?

- ① 長野県飯田市
- ② 千葉県習志野市
- ③ 東京都東村山市
- ④ 神奈川県川崎市



4 陸上競技部に所属していた大島鎌吉^{かん}さんは、在学中に第10回ロサンゼルスオリンピック(1932・昭和7年)に出場し、三段跳びで銅メダルを獲得しましたが、その記録は?

- ① 14m10 ② 16m75
- ③ 15m12 ④ 13m08



5 関西大学の前身である関西法律学校の第1回卒業式は1889(明治22)年に行われましたが、その時列席した文部大臣は誰?

- ① 榎本武揚 ② 木戸孝允
- ③ 伊藤博文 ④ 高杉晋作



6 『関西大学通信』の創刊は昭和何年何月?

- ① 昭和44年6月 ② 昭和47年4月
- ③ 昭和50年5月 ④ 昭和52年10月



7 関西大学留学生別科^{※2}では、現在何人の留学生が学んでいるのでしょうか?

- ① 53人
- ② 76人
- ③ 105人
- ④ 128人



8 体育会野球部は、2014年秋季リーグ戦で、1995年春以来、39年ぶりのリーグ優勝を果たしましたが、1995年当時のエースで、後に近鉄バファローズ(当時)に入団した投手は誰?

- ① 野茂英雄さん
- ② 岩田稔さん
- ③ 門倉健さん
- ④ 岡本晃さん



9 関西大学4キャンパス(千里山・高槻・高槻ミューズ・堺)に設置してある、KU Wi-Fiを接続するためのアクセスポイントはいくつあるのでしょうか?(2014年10月20日現在)

- ① 約500個 ② 約600個
- ③ 約700個 ④ 約800個



10 関西大学学歌^{※3}の「3番」で、「関西大学」が3回続いた後の歌詞は何?

- ① 高き権威 ② 長き歴史
- ③ 広き心 ④ 重き使命



★の写真は年史編集室蔵

※1 「地方の時代」映像祭は、全国の放送局、ケーブルテレビ局、市民、学生高校生が制作した、すぐれたドキュメンタリーや映像作品をコンクールによって顕彰、一般公開することで、「地方の時代」の具現化を目指して開催されています。2007年から関西大学が会場となっています。

※2 留学生別科は、2012年4月に、本学の学部・大学院や日本国内の大学・大学院への進学を希望する外国人に対し、日本語・日本事情・日本文化などを教授することを目的として設置されたものです。

※3 学歌は、1922(大正11)年9月、関西大学が大学令による大学に昇格した後に制定されました。校歌はすでにありましたが、「学の実化」の提唱を受けて、新時代の学歌が待望されていた関係で、本学教授服部嘉香先生が作詞し、服部氏の知人で作曲界の異才、山田耕筰さんが作曲しました。



総合情報学部4年次生

リン ショウ
林 晶さん

逆境の中でも笑顔を忘れない子どもたちに力をもらいました。



幼いころから父親の仕事で中国と日本を行き来していたという林晶さんは、中国語と日本語という、いわば2つの母国語に加えて英語も話せるトライリンガルです。

大学時代に何かをしたい、残したいと考えていたときに林さんが出会ったのが、発展途上国支援などの活動をする久保田賢一教授のゼミ。実際に、3年次生のとき、フィリピンへ赴き、現地の孤児院「House Of Joy」で、語学力を生かして子どもたちに日本語や日本について教えたり、心理的ケアをするなどの活動に参加しました。「家がなくごみ山で暮らす人々や、両親がいても学校に通えない子どもたち、スーパーマーケットなどへの入店前に荷物検査をされるほどの治安の悪さそうですが、そんな貧困が蔓延した国の孤児院の子どもたちが、逆境の中でさえ幸せを感じている様子にもっと驚かされました」と、林さんはフィリピンでの経験を語ります。出発前に入念な下調べをしていたにもかかわらず

らず、現地で実際に感じたものは、それまでの価値観を変えるほど大きかったと言います。そして現在もフィリピンと交流を続け、昨年の台風での被害に対しても募金活動をしたり、集めた絵本を翻訳して届けるなどの支援をしました。もちろん、ゼミで次に向う後輩へのアドバイスや手助けも積極的に行っているとか。また、それらの支援活動の他、地元高校との連携プログラムでPTA保護者対象に授業をし、学外ではキャンパスの地元・高槻で、有志と共にさまざまなボランティア活動を行っています。例えば、長期休暇の時期以外は毎週日曜日に公民館で高齢者対象のパソコン教室を開催。公民館の少々古いパソコンに苦勞しながらも、受講者に分かりやすいようミーティングを重ね、資料を作って臨み、自宅でも繰り返し学んでもらえるように映像を公開する。そうやって参加者に喜んでもらえることは励みだそうですが「ただ、キッズ塾や、公民館での『子どもまつり』などの全てが同時期に重なると多忙が極限に達してしまっ」と笑いながら苦勞話をしてくれました。

ボランティア活動で、「人に教えること」はプレゼン能力と積極性を、「下準備」はまとめる力と知識を高めてくれたそうですが、林さんはその何よりも、相手の笑顔がくれるパワーを実感しているようです。

パソコン教室ボランティアの有志

高槻市内の公民館で高齢者にパソコン教室を開催しているメンバー。入念な打ち合わせと創意工夫で、高齢者の方々にも分かりやすい授業を心掛けています。

今回は、林晶さんからのご紹介で空間デザイン・オリジナルインテリア制作を行う堀井登文さん(環都3)が登場。お楽しみに!



Rin Shou

学部・研究科トピックス

法学部／法学研究科

メキシコ知的財産セミナー



法学部では例年JICA（国際協力機構）と共催で、JICAの招聘で来日中の各国の知的財産の専門家を招き、各国事情を紹介いただきつつ、学生と意見交換を行う場を設けてきました。今年は12月3日（水）にメキシコから来日中の専門家を招いてセミナー形式で開催予定です。（副学部長 山名美加教授）

政策創造学部／ガバナンス研究科

岩田投手と糖尿病の子どもたちを招いたクリスマスパーティーを開催

本学男生が、1型糖尿病と闘う子どもたちを支援しようと毎年12月に行うクリスマスパーティーの準備に異変が起きています。同じ病と闘う阪神タイガースの岩田穂投手を招くのですが、毎年スケジュール調整が大変でギリギリにならないと決まりません。しかし今年はすんなり12月13日（土）に決定。岩田投手は今シーズン9勝8敗。社会貢献として、公式戦で1勝するたびに10万円を糖尿病研究のために寄付しており、来年の活躍も期待したいところです。（深井麗雄教授）

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

清水希容さんがアジア大会金メダル



文学部3年次生の清水希容さんが、10月2日韓国・仁川で開催された第17回アジア競技大会において、空手道・女子個人形で優勝、金メダルを獲得しました。6月のFISU第9回世界大学空手道選手権（モンテネグロ）での同種目優勝に続き、本年2つ目の国際大会における金メダル獲得です。（学部長 藤田高夫教授）

外国語学部／外国語教育学研究科

異文化理解の重要性

外国語学部では2年次にSA制度によって、1年間留学します。この留学によって学生は日本では得られない知識や体験を得ます。中でも異文化理解については、知識からよりも実体験に基づく方がより深く理解できます。しかし、向こうへ行けば自然と理解できるのではなく、行く前により深く理解していくことが重要です。それにより、さらに深い新しい発見ができます。中国語でも、「再見」＝「さようなら」となりますが、「再見」は「また会いましょう」の意。では付き合っていた男女が別れるとき、「再見」は使えるのでしょうか？（西川和男教授）

経済学部／経済学研究科

ゼミナール関関戦の開催！

10月18日に「ゼミナール関関戦」が千里山キャンパスで開催されました。関西学院大学経済学部と行っている交流ゼミ企画で、運営も学生主体で行われています。1年ごとにそれぞれの大学で開催されており、今年は関西大学での開催でした。両校合わせて、研究発表部門には53チーム、ディベート部門には24チームが参加し、日頃のゼミでの研究活動の成果を競うとともに、学生同士が大いに交流を深める機会となりました。来年は関西学院大学にお邪魔します。（教学主任 佐藤方宣准教授）

人間健康学部／人間健康研究科

「歩く」を考える

近年、ヨーロッパの医科学学会でささやかれていることに、いわゆる生活習慣病といわれる疾患は全身性の慢性炎症に起因し、その根源は不活動による、というものがあります。われわれは、科学的根拠に基づく健康支援事業として、「歩く」を手段とするインターバル速歩トレーニングを展開していますが、「歩く」にはいささかの拘りがあります。つまり、靴に頼らず、いかに重力による落下とそれを支える脚の筋力から推進力を生み出す歩き方を身に付けるかです。重力を上手に利用した無駄のない歩き方はいかがなものか。（河端隆志教授）

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

理工系3学部の年の瀬

2014年も残すところ1カ月となり、4年次生の皆さんは、特別研究（卒業論文や卒業設計）の取りまとめに向けて、忙しい日々を送られていることでしょう。4年間の勉学の集大成として、悔いなく、満足できる成果が得られることを期待しています。就職活動を控えた3年次生の皆さんにとっても、エントリーや企業説明会が3月に後ろ倒しになって余裕が生まれたこの時期をどのように過ごすかが重要です。何よりも学業を充実させることが、今回の就職活動の早期化・長期化は正の意図にもかない、ひいては就職活動の成功にもつながることでしょう。

12月7日（日）には、下位年次の保護者を対象とした「キャリアデザインセミナー」（1年次生）、および「キャリアプランニングセミナー」（2年次生）が開催されます。キャリアプランニングセミナーでは、理工系の就職活動や就職状況に関する総合的な説明、学生による就職活動やインターンシップの体験報告、大学院進学に関する説明に加え、希望者に対しては個人面談も行われます。保護者の方々と共に、卒業後の進路を念頭に置いた学生生活の有意義な過ごし方について考えていただく機会になれば幸いです。

また、12月には、理工系3学部の第4学舎全域を対象とする「安全衛生週間」を実施します。学生・教職員の安全管理に対する意識向上のため、講演会や安全管理チェックシートを用いた全研究室の一斉自主点検、学生安全衛生委員を含む安全衛生委員会メンバーによる研究室巡回・点検などが行われます。現在、第4学舎2号館の耐震改修工事に伴い、一部に活動スペースや移動の制約が生じておりますので、より一層の注意を払い、安全な環境の維持を心掛けましょう。（環境都市工学部入試主任 松田敏准教授）

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

より実践的になったBestAプログラム

ビジネス英語に特化した商学部独自の短期留学プログラムBestAが、8月末より英国・ヨーク大学で実施されました。ヨーク市内のショップでインタビュー調査などを行い、経営戦略を英語で報告して現地の大学生と議論します。商学の実践的トレーニングにもつながるものです。（小井川広志教授）



総合情報学部／総合情報学研究科

「マナーアップ作品コンクール」応募受付中です

現在、総合情報学部では公共スペースでのマナー意識向上を目的とした「マナーアップ作品コンクール」を実施中です。対象となる応募作品は、バス乗車や喫煙・分煙についての、公共のマナーをテーマにした映像およびグラフィックス作品です。応募された作品は、学部教員による審査の後、優秀作品を高槻キャンパスK棟（情報演習棟）ギャラリーやウェブサイトなどで公開します。作品の応募受付は12月25日（木）までです。総情生の積極的な応募を期待しています！（高槻キャンパスオフィス）

社会学部／社会学研究科

上海・復旦大学での講義

9月の1カ月間、関西大学と国際交流協定を結んでいる上海の復旦大学に滞在し、「J-Popの危機と日本の経済停滞」というタイトルで、英語で講義をしてきました。写真のような立派なポスターまで作ってもらい、楽しい国際交流の機会を持つことができました。（高増明教授）



社会安全学部／社会安全研究科

東京シンポジウムを開催



10月20日、第5回東京シンポジウムを開催いたしました。「ビックデータ時代の個人情報」と題し、特定個人情報保護委員会委員長の堀部政男先生など識者をお招きして、学部の教員と情報の利活用に関して法律・防災・技術の観点から幅広く議論しました。350人を超える参加者を集め、大盛況に終わりました。（河野和宏助教）

専門職大学院トピックス

臨床心理専門職大学院

法律事務所と連携した総合心理相談サービスの幕開け

去る11月5日、臨床心理専門職大学院の附属施設として、「関西大学心理臨床センター梅田カウンセリングルーム」が誕生しました。この施設では、従来の来談型の心理相談に加えて、幾つかの先進的な取り組みが行われます。一つは梅田という地の利を生かした企業などへの産業メンタルヘルスやストレス・マネジメント、市民への啓発活動を展開することです。もうひとつは、同じフロアに開設された「弁護士法人あしのは法律事務所」との連携により実現した、心理から法律までの幅広い相談に対応できるワンストップ型のサービスを提供することであり、全国的にも珍しい総合心理相談サービスが開始されました。なお、来年3月までは週3日、4月からは週5日のフルオープンを予定しています。（寺嶋繁典教授）

併設校トピックス

関西大学高等部

高槻の伝統食材を生かしたカフェに挑戦～第5回文化祭～

9月19日～20日に行われた第5回中等部・高等部文化祭で、高等部3年A組は地元高槻の伝統産業である富田の酒（清鶴酒造株式会社製）と寒天（株式会社タニチ製）を使ったオリジナルスイーツ（酒かす入り黒豆とチーズのパウンドケーキ・カシスベリーとチョコレートの寒天ゼリー・栗ようかん風）をドリンクと共に提供するカフェ（模擬店）に取り組みました。本校近くの洋菓子店パティスリーアンジャンデに生徒が協力を依頼して共同製作し、酒かすや寒天は生徒が製造会社の方から素材の持ち味や歴史などを伺い理解を深めました。ドリンク類については丸久小山園の宇治茶、コーヒー専門店のマウンテンのコーヒーを提供し、それぞれ事前に入れ方のレクチャーを受けました。模擬店の企画・運営を通して社会とのつながりを実感し、大学の学びに生かしていくことを期待しています。（高等部教諭 宮崎 亮太）

Attention 大学からの重要なお知らせ

「定期試験（筆記試験）」「到達度の確認」の注意事項・受験心得

① 学生証は必需品！

学生証がない場合は、受験できません。

○紛失した場合：再発行の手続きを。

教務センター、または各キャンパス事務室にて。

○試験当日に忘れた場合：「受験許可証」の発行を。

教務センター、各学舎授業支援ステーション、または各キャンパス事務室にて。

② 遅刻は厳禁！

授業も試験も遅刻は厳禁。受験できない場合もあります。また交通機関の遅延など、不測の事態にも対応できるよう、早めの通学を心掛けてください。

③ 試験前の確認！

通常授業と教室が異なったり、同じ科目でも学籍番号によって、教室が分かれている場合があります。

○学籍番号・氏名を記入するため、ボールペンは必須です（ただし、消せるボールペンは使用不可）。

○携帯電話・スマートフォンは時計として使用できません。

④ 不正行為には厳正に対処します！

不正行為をした場合は、秋学期試験ですでに受験した科目はすべて無効になり、残りの科目も一切受験できません。また、答案の持ち帰り、故意に学籍番号・氏名を偽った場合も不正行為とみなされます。

試験対策をしっかりと立て、1年間で有意義な結果で締めくくりましょう。

⑤ 病気など正当な理由で受験できない場合は・・・

医師の診断書など証明書がある場合は、「追試験」・「到達度の確認に相当する学力確認」を受けることができます（受験料1,000円）。教務センター、または各キャンパス事務室で手続きしてください。

⑥ 成績発表の日時・確認方法

インフォメーションシステムで発表します。日時等は「お知らせ」で確認してください。

関大トピックス

関西大学協賛「第4回大阪マラソン」を開催

10月26日、「第4回大阪マラソン～OSAKA MARATHON 2014～」が開催され、4回目の開催となる今回も、沿道には約130万人が詰めかけ、秋空の下、約3万人のランナーに大きな声援が送られました。

第1回から協賛団体として大会運営に協力する関西大学からは、本学オリジナルウェアを着用した20人のランナー、約400人の給水ボランティア、20人のチャリティー募金ボランティア、30人の語学対応ボランティアなど、多くの学生と教職員が参加。コースの沿道では「ランナー盛上げ隊!」として、応援団をはじめ学生団体による応援イベントが行われるなど、多くの関大生が沿道から声援を送り、大会を盛り上げました。



給水ボランティアの様子



チャリティー募金ボランティアの様子

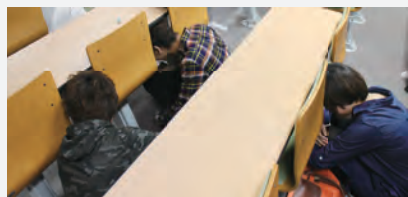
「関大防災Day2014

～広がれ!みんなの安全・安心!～」を実施

千里山・高槻・高槻ミューズ・堺キャンパスで10月21日、防災啓発行事「関大防災Day2014～広がれ!みんなの安全・安心!～」を実施しました。

授業中にマグニチュード7.6の上町断層直下型地震が発生したと想定し、学生・教職員約1万人の避難から避難誘導、安否確認を本学オリジナルの「地震対応マニュアル」に基づいて実施しました。

また、避難器具および消火栓使用体験、地域住民による炊き出し訓練、環境都市工学部の石垣泰輔教授指導の下、実物大ドア模型を用いた水害時避難訓練や、観察型実験として水災害ジオラマ模型の展示などの各種イベントも行われました。



地震避難訓練の様子



安否確認シートを記入する学生たち

体育会野球部が関西学生野球連盟秋季リーグ戦で優勝し、明治神宮野球大会に出場

10月16日、わかさスタジアム京都で行われた平成26年度関西学生野球連盟2014秋季リーグ最終戦の結果、体育会野球部が、1995年(平成7年)春以来39季ぶり34回目のリーグ優勝を果たしました。

11月3日には、大阪市南港中央球場にて明治神宮野球大会の関西地区第1代表決定戦が行われ、奈良学園大学に3対2で勝利し、42年ぶり4度目の出場が決定。11月16日、明治神宮野球場で行われた第45回記念明治神宮野球大会の準々決勝では、創価大学に延長タイブレークの末、1対2で敗れ、全国制覇の夢はかき消えましたが、関東の強豪校相手に大熱戦を繰り広げました。



体育会剣道部男子が第62回関西学生剣道優勝大会で優勝

9月28日に大阪市立中央体育館で開催された、第62回関西学生剣道優勝大会で、体育会剣道部男子が45年ぶり6度目の優勝を果たしました。決勝は大阪体育大学と3対3、1引き分けとなり、勝敗を決する代表戦で主将の山田侑希さん(社4)が勝利し、関西王者の座を手に入れました。

また、11月16日には、BODYMAKERコロシウムで開催された、第62回全日本学生剣道優勝大会に出場。1回戦の中央大学との試合は、1対1、5引き分けと接戦となりましたが、その後の代表戦で敗れ、惜しくも初戦敗退となりました。



よもやまばなし
関大人

四方山話 ◆ 「清新な喜び」 外国語学部 宇佐見太市 教授



前期高齢者の仲間入りを目前にして、思うところの多い昨今である。40年近くわたくしは論文執筆に励んではきたが、自責の念に苛まれている。

これまで主として大学や学会を中心に仕事をしてきたが、そこに引きこもっていた感が否めない。きっと私にとって安住の地であったのであろう。

学内行政に携わったのを機に、意識変革が生じた。アカデミズムの世界から脱し、社会との接点を切望するようになった。「学知」の社会的還元と言える

かもしれない。

「実践知性」という概念は、今の私の精神的支柱である。同時に私は、「アマチュアリズム」の大切さをも知った。現在、日本の生涯教育センターなどでは、シェイクスピアやブロンテ姉妹の文学作品が盛んに読まれている。そんな文学愛好家との協働作業を通じて、伝統ある日本の英文学研究の中に清新な喜びを見いだすことができれば、と願っている。

編集後記

今年も「師走」になりました。年度末に向けて、先生の忙しさがうなぎ上りになり始めますが、学生も年始の試験やアフター試験のことで忙しい時期を迎えていると思います。何事にも本番が近づくにつれて感じるのが「ストレス」。関大誌上教室で寺嶋先生から、ストレスとの付き合い方のアドバイスをいろいろと頂いていますので、自分に合った方法を見つけてください。私はマニアックな「超難関!関大クイズ!」で気分をリフレッシュかな? (広報委員・化学生命工学部教授 春名 匠)

今月の表紙: Learning Assistant (LA) の皆さん: 大谷智美さん(社4)、十島敬弘さん(経4)、高橋海咲さん(社4)、横手奎祐さん(文3)、鈴木香帆さん(文3)、木村瑠花さん(社4)、山本綾香さん(文4)、岸本賢さん(商4)、寺田圭祐さん(経4)、池澤智也さん(政策4)、紙谷健太さん(法4)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日: 2014年12月1日(年9回発行)

発行: 関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話: 06-6368-1121 (大代表)